吹田市立山田東中学校　学校だより

学校は今

５月号　令和５年４月２８日（金）

【教育目標】
1　**健康な心と体**
2　**豊かな創造力と国際性**
3　**自由、自律と公共の精神**

学ぶということ働くということ

校　長　　西田　知子

初夏の風がすがすがしく感じられる季節となってまいりました。早いもので入学式、始業式と新しい年度になって１か月が経ちました。１年生は、中学校生活に慣れてきたでしょうか？部活動も本格的にはじまり、だんだんと中学の学校生活が体に馴染んでくると思います。無理をせず、自分のペースをつかんでいきましょう。

中学校では、学習指導要領に基づき
① 知識及び技能
② 思考力、判断力、表現力等
③ 主体的に学習に取り組む態度（学びに向かう力、人間性等）
の３つの柱で学習に取り組んでいきます。ただ単なる知識を詰め込むのが学習ではなく、「何を理解しているのか」「何ができるか」そして「理解していること・できることをどう使うか」さらに「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」ということが大切になってきます。学んだことを社会に出てからも活かせるような学びを目指し取り組んでいます。

ところで、そうした学びの延長線上に将来の仕事、働くということがつながってきます。みなさんも知っている通り、学校の勉強だけが、「学ぶ」ということではありません。仕事をする上で「学ぶ」ことはもちろん続けていくこととなります。社会人としての学びは、幅広く、自ら積極的に意識して学びに向かっていくことが必要になります。それは、自分自身が生きていくなかで、いずれ血となり肉となる学びとなるのです。人生の目標であったり、それが喜びにつながったりすることもあるでしょう。

経済学者の玄田有史さんは、著書「１４歳からの仕事道」のなかで「働くことの本当の醍醐味は、そこで知らない誰かとつながることで自分ではわからなかった新しい発見があること。その発見とは、自分の可能性だったり、自分の存在意義だったりする」「仕事道とは、知らない誰かとの出会いやつながりを通して、今まで知らなかった自分を発見する道」と述べています。人とつながり、学ぶことで次に進む道も開けてきます。そのなかで問題解決の方法も見つけることができるのではないかと思うのです。